

令和2年度五島市立奥浦小学校学力向上プラン (R2. 11. 26)

学校教育目標

伸びる子～やさしく(愛いっぱい) かしく(夢いっぱい) たくましく(元気いっぱい)～

目指す子ども像

○ 自ら行い、支え合う子 ○ 自ら学び、高め合う子 ○ 自ら鍛え、磨き合う子

身に付けさせたい
資質・能力(6つの鍛錬)

夢・志を実現する基礎学力 自己学習力 伝える力
関わる力 向上心 郷土愛

研究主題

自ら学び、確かな学力を身に付けた奥浦っ子の育成
～伸びを実感する算数科学習指導の工夫～

指導が達成できているかの拠り所

C

児童のゴールの姿 ○ 基礎基本が確実に定着している
○ 自分の言葉を用いて考えや解答(回答)やまとめができる

・学力調査・CRT検査(全国平均よりプラス)、月例・実力テスト(80点以上)
・単元テスト(期待平均値よりプラス)、算数意識調査の結果

【 学校で 】

学校と家庭の両輪で

【 家庭で 】

P

A

【 「できた」「分かった」の笑顔が見られる授業づくり 】

授業改善～伸びを実感する授業づくり～

Why : 基礎学力の習得・向上のため
思考力・判断力・表現力の向上のため

When : 授業

What : ・ユニバーサルデザインの視点による指導・特別支援教育の充実
・「めあて」提示と「まとめ」「振り返り」実施の徹底
・「対話」によって明確になったずれを意識した「子どもに届く」めあての設定
・子どもが「安心して」自力解決に臨める見通しのもとせ方
・大切な算数ツール・算数ワードに気付かせてからのまとめの作成
・振り返り時間の十分な確保と、伸びを実感させる適用問題の量や質の工夫

大切な言葉を落とさず整理し、表現する指導

Why : 伝える力・書く力の向上のため

When : 授業や行事等

What : ・教材や資料から必要な情報を的確に取り出し整理して書く指導
・メモや図示による情報整理の指導
・根拠を明確にして自分の考えを書く指導
・大切な言葉を用いた書く指導
→条件作文・まとめ作り・要点まとめ・振り返り 等

「相手・目的・意図に応じて書く」機会の設定

Why : 伝える力・書く力の向上のため

When : 授業や行事等

What : ・主語と述語の関係を意識した話す・聞く・読む活動の保障
・目的・相手意識の明確化

【 「夢・憧れ・志」を共に育む家庭・地域との連携 】

家庭学習や読書の啓発

Why : 家庭学習・読書習慣の確立のため

When : 帰宅後

What : 音読・漢字・算数・自主学習・読書

How : 「家庭学習の手引き」「自主学習のススメ」の配付、活用の促し
チェックカードを用いた振り返りの実施
読書週間におけるファミリー読書の実施

自主学習ノート紹介コーナーの設置

Why : 自主学習習慣の確立のため

When : 毎月10日

Where : 2階階段前設置の掲示パネル

What : 子どもの自主学習ノート紹介コーナーの更新
子どもによる「いいねシール」の貼付

学級懇談会における情報交換

Why : 望ましい生活習慣の確立のため

When : 学級懇談会

What : 実態把握・情報交換・関わり方の提案
・「早寝・早起き・朝ご飯」・「3つの本物」
・「メディアルール」 ・「学習用具」
・「家庭学習」等

【 子どもが成長する喜びを分かち合う職員室 】

校内研修の取組

Why : 自ら学び、確かな学力を身に付けた子どもの育成のため

When : 校内研修、授業

What : ・分かる授業づくり
・奥小スタイル・奥浦小のスタンダードの推進
・基礎学力向上の取組

月例テスト・実力テストの実施

Why : 基礎学力・伝える力の向上の確認のため

When : 月末のスキルタイム

長期休業明けの授業時間

What : 一カ月の学習内容の基礎基本及び応用問題の実施
前学期までの学習内容の基礎基本及び応用問題の実施

算数チャレンジ問題

Why : 基礎学力の習得確認のため

When : 毎月10日・30日

What : 月初めに掲示した算数の学習内容の基礎基本問題を5問ずつ実施